

## 日本感染管理ネットワーク四国支部 活動報告

2024年11月23日（土）香川県丸亀市市民交流活動センターマルタス 多目的ホールにおいて、第9回 日本感染管理ネットワーク（ICNJ）四国支部 総会・地方会を開催しました。

総会では、現地参加 33名、委任状 29名で合計 62名が参加されました。皆様のご協力のもと、滞りなく議事進行し、すべての議案が可決されました。

また、地方会は 65名が参加され、会場いっぱいとなり盛大に開催することができました。ご参加された皆様、ありがとうございました。本会の開催にあたり、講演をお受けいただいた先生方、ご協力いただきました皆様・企業の皆様に、心より感謝申し上げます。

ICNJ 四国支部 支部長 木村 絵美子

テーマ：『手指衛生 多角的戦略に挑戦！～WHO 手指衛生自己評価フレームワーク導入と実践～』



鈴木 由美 先生

独立行政法人国立病院機構 下志津病院 感染症内科医長  
『WHO 手指衛生多角的戦略の概要と手指衛生自己評価  
フレームワーク（HHSAF）』

森野 誠子 先生

独立行政法人国立病院機構 下志津病院 感染管理認定看護師  
『手指衛生自己評価フレームワークを使いこなす  
～自施設の伸びしろをみつけよう～』



WHO 手指衛生多角的戦略の概要から、自己評価フレームワークの付け方まで教えていただきました。

事前に実施して来た付け方が合っていたのか、判断に迷ったところなど、グループワークをしながら一つ一つ確認していくことができました。

改めて、手指衛生は感染対策の基本であり、また一人では遵守率を上げることは難しく、病院全体で仲間と一緒に取り組んでいくことの重要性を確認することができました。

企業展示にも、たくさんの方が足を運んでいました。

企業の皆様。今回は、会場の都合により6社と少ない募集となり申し訳ありませんでした。来年も11月の土曜日に開催予定です☆

